

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	①	学校名	盲学校
----	---	-----	-----

1. 取組名 「地域と共に理療を」「筒井地区ふれあい文化祭」
(コロナ禍により中止)

2. 取組概要

・理療科の生徒が、将来施術師として就労する意欲を高めるために地域で施術している方の話を聞く。【中止】

・音楽クラブ・箏曲部が地域の文化祭に出演する。【中止】

3. 特徴

・講演で実際に施術している方の話を聞き、実習と就労の違いを知り、又、就労への意欲が高まっていた。地域の方との連携することで、盲学校の啓発にもなっている。

・音楽を通して、地域と盲学校が一つになることができる。今後も地域の活動に参加し、地域と学校とのつながりを大切にしていきたい。

4. 成果、課題

・今年度はコロナ感染の影響により取組を予定していたが中止となった。

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

・生徒会活動やクラブ活動を中心に地域とのつながりを広げていきたい。地域からの行事に参加してだけでなく、昨年度まで行っていた学校行事「いくならみるなら」、点字ブロック啓発活動、盲導犬について等、地域へ発信もしていきたい。

・近年、児童生徒の実態が多様化し、視覚に支援が必要な人々の幅が広がっている。奈良県の唯一の視覚支援学校である盲学校の認知度を地域社会から広げていきたい。理療科については、はり・きゅうあんまマッサージの三療の資格を取得でき、就労につなげていることをよりCSと連携を取り、県下に広げていきたい。



昨年度の様子